

# ボリビアにおける算数教育

15年度1次隊 野本 純一  
(新潟県三条市立月岡小学校教諭)

## 1. ボリビア共和国とは

- ・ 独立：1825年8月6日
- ・ 人口：約870万人(2002年)
- ・ 国土面積：約110万km<sup>2</sup>(日本の約3倍) 9つの県から成る「3階建ての国」
- ・ 主要言語：スペイン語, アイマラ語, ケチュア語, グアラニー語
- ・ 首都：ラパス(行政上), スクレ(憲法上)



## 2. ボリビアの教育事情

- ・ 義務教育は、初等教育(日本の小中に相当)8年。その後中等教育(日本の高校に相当)が4年。
- ・ 就学年齢は満6歳。日本よりも1年早い。
- ・ 1994年, 教育改革(Reforma Educativa)が始まる。
- ・ 学校は半日のみ。校舎は共同で使う。
- ・ 教育レベルは相当低い。

## 3. 配属先: スクレ市教育局 Dirección Distrital de Educación Sucre

- ・ スクレ市における公立・私立学校(幼稚園含む)の管理・指導
- ・ 教育改革の推進
- ・ 教師へのセミナー開催
- ・ 青少年の健全な育成のための指導 など



## 4. 実際の活動内容

- ・ 職種は「小学校教諭」だけれども...
- ・ グループ派遣の長所・短所  
小学校・中学校・高校・教員養成大学・教育局に一人ずつ派遣。
- ・ カウンターパートの協力は...

授業観察・事後指導  
アンケート実施  
研修会実施  
算数・数学グループによる合同研修会  
モデル授業  
学力テスト



## 5. ボリビアにおける算数教育の問題

- ・ 教師が研修を積む機会が少ない。
- ・ 誤った知識がまかり通っている。
- ・ 教師主導型の授業
- ・ 教材が少ない。教科書がない。
- ・ 授業習慣の違い
- ・ 教員によるストライキ など

## 6. 活動を振り返って

## 7. 終わりに~これから出会う子どもたちへ

